

令和7年度
第1弾

IT新技術による 業務改善

DX

コース番号：093-001

2025年

開催日時：**6月3日(火)** 募集締切：**5月20日(火)**
9:30~16:30 (6時間)

開催場所：ポリテクセンター山梨
定員：**16名程度** (先着順)
推奨者：**中堅層、管理者層**

受講料
3,300円 (税込)

コースの狙い

第4次産業革命下における新技術を含めたITを活用し、作業の自動化や共有能力の拡充等により新たな業務の合理化・迅速化が図られていることを理解し、自社業務に適切な新技術を選定する知識を習得します。

主な訓練内容

◎ 新技術の概要

(1) IOTとは

近年のIOT化の流れを産業革命の歴史からさかのぼり解説。IOT化による近未来の社会生活から訪れるであろう仕事環境について例を挙げて解説。各ツールについて案内し、以降の講義につなげる。

(2) クラウドの概要

クラウドとは？クラウドでできること、導入のステップなど概要を学ぶ。

(3) AIの進化

AIの進化の歴史を振り返り、現在のAIができること、これからできるようになると思われることについて解説し、私たちの業務に導入できそうなものを検討する。

(4) RPAの概要

RPAとは何か？RPAはどのようなものか？を解説し、現状でRPAの何が求められているのか、その背景を解説する。

(5) ビッグデータの活用

ビッグデータとは何か？データの活用が企業にもたらすメリットについて解説する。

◎ 新技術の導入事例

(1) 新技術の導入事例

クラウドやAI、ビッグデータなど、上記で概要を学んだものについて、それぞれ実際の活用事例を説明し、事業拡大や事業創出、業務の効率化につながった事例を紹介する。

(2) 自社課題における新技術導入の検討【演習】

これまでの学習内容を踏まえ、自社業務の生産性を向上させる新技術の導入方針を検討する。

○ 訓練内容のココがポイント！

本カリキュラムは、自社業務の生産性を向上させるために、第4次産業革命とも表現される昨今の新技術の動向をおさえることを学習目標とします。

それぞれの新技術に特化した関連コースが用意されているため、本コースでは各技術の概要紹介にとどめ、幅広い知識の習得を目指します。

実施機関&講師

学校法人 産業能率大学

総合研究所兼任講師

吉川 剛太 氏



講師Profile

自社開発パッケージソフトの全国販売店拡販業務・セミナー講師を務めた経験やソフトウェア品質技術者試験に合格しており、中小企業診断士として主に中小企業を対象としたDX推進、IT活用による生産性向上に向けた支援（セミナー講師、コンサルティング）を数多く担当した実績がある。

お申し込みは

※ 当HP内「令和7年度オープンコース第1弾受講者募集のご案内」の下部に、Excelで直接必要事項が入力できる「オープンコース第1弾受講申込書」があります。